

えかぶお

57号

令和3年11月発行

2021年



迫力満点の花火を楽しみました



「今年の花火も素敵ね〜」

■ 社会福祉法人小樽育成院 令和2年度事業・決算報告	P01
■ 新型コロナウイルス感染症対策実地研修の受講	P06
■ 令和3年度苦情・相談委員会の開催報告	P06
■ 外国人介護職員（在留資格「特定技能」）の受入れ	P06
■ 事業所一覧、寄付寄贈、編集後記	P07



発行／社会福祉法人 小樽育成院

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20番18号

TEL: (0134) 28-2500 (代) FAX: (0134) 26-2476

URL: <http://www.otaru-ikuseiin.com>

小樽育成院

検索

法人単位事業活動計算書（（自）令和2年4月1日（至）令和3年3月31日）

（単位：円）

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A－B)	勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A－B)		
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	791,806,405	826,446,208	-34,639,803	特別増減の部	収益	固定資産売却益	0	1,019,999	-1,019,999
		老人福祉事業収益	273,836,250	283,714,790	-9,878,540			特別収益計(8)	0	1,019,999	-1,019,999
		障害福祉サービス等事業収益	0	1,200,820	-1,200,820		費用	固定資産売却損・処分損	1	244,806	-244,805
		その他の事業収益	5,558,802	1,339,516	4,219,286			国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	-4	4
		経常経費寄附金収益	4,010,000	1,357,949	2,652,051			その他の特別損失	1,008	0	1,008
		サービス活動収益計(1)	1,075,211,457	1,114,059,283	-38,847,826			特別費用計(9)	1,009	244,802	-243,793
	費用	人件費	699,166,582	676,219,020	22,947,562	特別増減差額(10)=(8)－(9)	-1,009	775,197	-776,206		
		事業費	183,637,335	186,142,949	-2,505,614	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-32,488,844	31,212,152	-63,700,996		
		事務費	180,225,639	185,111,002	-4,885,363	繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	616,381,207	573,229,137	43,152,070	
		利用者負担軽減額	5,160,971	4,986,145	174,826		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	583,892,363	604,441,289	-20,548,926	
		減価償却費	80,925,890	72,464,089	8,461,801		その他の積立金取崩額(15)	0	12,000,000	-12,000,000	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-39,108,711	-35,861,911	-3,246,800		その他の積立金積立額(16)	60,085	60,082	3	
		サービス活動費用計(2)	1,110,007,706	1,089,061,294	20,946,412		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)－(16)	583,832,278	616,381,207	-32,548,929	
		サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)		-34,796,249	24,997,989	-59,794,238					
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	81,679	86,302	-4,623						
		その他のサービス活動外収益	5,094,247	8,742,637	-3,648,390						
		サービス活動外収益計(4)	5,175,926	8,828,939	-3,653,013						
	費用	支払利息	1,478,173	1,620,485	-142,312						
		その他のサービス活動外費用	1,389,339	1,769,488	-380,149						
		サービス活動外費用計(5)	2,867,512	3,389,973	-522,461						
	サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)		2,308,414	5,438,966	-3,130,552						
	経常増減差額(7)=(3)+(6)		-32,487,835	30,436,955	-62,924,790						

法人単位資金収支計算書（（自）令和2年4月1日（至）令和3年3月31日）

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	勘定科目		予算(A)	決算(B)	差額(A-B)		
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	774,370,000	791,806,405	-17,436,405	その他の活動による収支	収入	その他の活動による収入		719,425	-719,425
		老人福祉事業収入	272,200,000	273,836,250	-1,636,250			その他の活動収入計(7)		719,425	-719,425
		その他の事業収入	480,000	5,558,802	-5,078,802		支出	積立資産支出		60,085	-60,085
		経常経費寄附金収入		4,010,000	-4,010,000			その他の活動による支出	13,040,000	12,774,695	265,305
		受取利息配当金収入	10,000	81,679	-71,679			その他の活動支出計(8)	13,040,000	12,834,780	205,220
		その他の収入	3,300,000	5,094,247	-1,794,247		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-13,040,000	-12,115,355	-924,645	
		事業活動収入計(1)	1,050,360,000	1,080,387,383	-30,027,383		予備費支出(10)	9,000,000		3,600,000	
	支出	人件費支出	677,680,000	685,791,887	-8,111,887		-5,400,000				
		事業費支出	187,900,000	183,637,335	4,262,665	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-54,320,000	-17,524,428	-36,795,572		
		事務費支出	187,030,000	180,225,639	6,804,361	前期末支払資金残高(12)	473,468,000	473,469,460	-1,460		
		利用者負担軽減額	5,100,000	5,160,971	-60,971	当期末支払資金残高(11)+(12)	419,148,000	455,945,032	-36,797,032		
		支払利息支出	1,480,000	1,478,173	1,827	※決算報告の詳細については、社会福祉法人小樽育成院や全国社会福祉法人経営者協議会のホームページでご覧いただけます。					
		その他の支出	1,490,000	1,389,339	100,661						
		事業活動支出計(2)	1,060,680,000	1,057,683,344	2,996,656						
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-10,320,000	22,704,039	-33,024,039						
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0						
	支出	設備資金借入金元金償還支出	21,600,000	21,504,000	96,000						
		固定資産取得支出	5,760,000	6,609,112	-849,112						
		施設整備等支出計(5)	27,360,000	28,113,112	-753,112						
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-27,360,000	-28,113,112	753,112						

社会福祉法人 小樽育成院 令和２年度事業・決算報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大する中でのスタートとなり、感染拡大防止のため多くの事業が延期、中止を余儀なくされましたが、感染症の予防に努め、利用者の安心した生活の継続に尽力して参りました。

法人の事業運営については、令和2年3月末にオタモイデイサービスセンターを廃止し、職員を法人内の各施設へ配置異動を行いました。

一方、在宅サービスの拡充として、居宅介護支援事業所の職員増員を行ったことに加え、グループホーム3事業所及びデイサービスセンター、高齢者向け賃貸住宅の事業譲渡による令和3年4月1日の事業の開始に向けて、混乱が生じないように各種事務手続きや様々な準備を進めて参りました。

事業所や職員の増加による組織拡大に伴い、法人一体での運営の必要性から、法人本部事務局の設置による組織改編を行い、法人資金の一括管理のため、法人本部への資金の集約を行ったところです。

法人単位貸借対照表（令和3年3月31日現在）

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	498,600,964	511,241,015	-12,640,051	流動負債	103,559,932	98,075,555	5,484,377
現金預金	351,263,469	372,737,554	-21,474,085	事業未払金	42,433,272	37,494,075	4,939,197
事業未収金	128,051,645	134,182,109	-6,130,464	1年以内返済予定設備資金借入金	21,504,000	21,504,000	0
未収補助金	3,676,000	3,677,000	-1,000	職員預り金	36,660	277,480	-240,820
立替金	2,367		2,367	前受金	186,000		186,000
前払金	15,000,000	13,265	14,986,735	賞与引当金	39,400,000	38,800,000	600,000
前払費用	597,483	621,087	-23,604	固定負債	257,878,275	273,844,070	-15,965,795
その他の流動資産	10,000	10,000	0	設備資金借入金	152,082,000	173,586,000	-21,504,000
固定資産	1,413,609,281	1,483,047,199	-69,437,918	退職給付引当金	105,796,275	100,258,070	5,538,205
基本財産	1,207,868,005	1,278,398,874	-70,530,869	負債の部合計	361,438,207	371,919,625	-10,481,418
土地	28,026,892	28,026,892	0	純資産の部			
建物	1,179,841,113	1,250,371,982	-70,530,869	基本金	222,861,910	222,861,910	0
その他の固定資産	205,741,276	204,648,325	1,092,951	第1号基本金	222,861,910	222,861,910	0
土地	1,968,421	1,968,421	0	国庫補助金等特別積立金	694,650,542	733,758,249	-39,107,707
建物	9,489,992	10,133,477	-643,485	その他の積立金	49,427,308	49,367,223	60,085
構築物	1,489,186	1,675,108	-185,922	建設積立金	38,427,308	38,367,223	60,085
機械及び装置	1	1	0	人件費積立金（措置）	9,000,000	9,000,000	0
車輛運搬具	1,071,888	2,547,366	-1,475,478	備品等購入積立金（措置）	2,000,000	2,000,000	0
器具及び備品	28,046,279	28,525,857	-479,578	次期繰越活動増減差額	583,832,278	616,381,207	-32,548,929
ソフトウェア	2,276,742	3,278,193	-1,001,451	（うち当期活動増減差額）	-32,488,844	31,212,152	-63,700,996
投資有価証券	600,000	600,000	0	純資産の部合計	1,550,772,038	1,622,368,589	-71,596,551
長期貸付金	1,550,000	1,550,000	0	負債及び純資産の部合計	1,912,210,245	1,994,288,214	-82,077,969
人件費積立資産（措置）	9,000,000	9,000,000	0				
備品等購入積立資産（措置）	2,000,000	2,000,000	0				
退職共済預け金	105,796,275	100,258,070	5,538,205				
建設積立資産	38,427,308	38,367,223	60,085				
長期前払費用	4,025,184	4,744,609	-719,425				
資産の部合計	1,912,210,245	1,994,288,214	-82,077,969				



特別養護老人ホーム やすらぎ荘

緊急事態措置などを踏まえて、外出の自粛や施設全体での行事が制限される中、ユニットケア本来の姿に立ち戻り、ユニットごとに日頃の暮らしに彩りをそえるべく、多職種の協力も得ながら取り組んでいます。

01. ユニット縁日、中庭昼食、七夕そうめん

6月のユニット縁日では、綿あめやかき焼き、射的や輪投げ、宝引きなど本物の縁日が再現されました。7月の中庭昼食ではバーベキューを行い、8月には七夕飾りを囲んでそうめんを食べたりと、みなさん満足の様子でした。

02. 畑整備と収穫祭

畑おこしを5月末に行い、トマトや枝豆、大根、サツマイモの苗を植えました。10月には入居者様の手伝いをいただきながら収穫祭をおこないました。収穫したサツマイモは、やすらぎ荘玄関前で焼き芋となり、入居者の皆様の口の中に消えていきました～



気持ち良い
風わ～

03. クラブ活動始動

10月20日、行事委員の発案により、座ったままできる運動やレクリエーション、タイルコースター制作を行いました。今後の活動は、不定期になるかもしれませんが、入居者の皆様に楽しんでいただける活動を企画していきたいと思っています。



オタモイケアプランセンター長橋

自宅での生活を支エール！

オタモイケアプランセンター長橋では、利用者・家族の皆様の心に寄り添ったサービスを提供するように心がけております。毎月の定期訪問では、専門職としてお話しをする中で利用者・家族の皆様の抱える悩みや変化に気付けるよう携わっております。

現在、当センターでは5名のケアマネジャーでサービス提供を行っています。今後も、住み慣れた地域の中で必要なサービスを一緒に考え調整を行い、利用者・家族の皆様が安心して少しでも長くご自宅での生活を送れるようサポートしてまいります。

訪問範囲は市内全域となっております。生活の中での心配事やわからない事がある際には、お気軽に当センターまでご相談くださいませ。

安全運転で
伺います



会社玄関のコスモス 夏頃より花を咲かせています。

養護老人ホーム 小樽育成院

01. 大いに盛り上がった夏祭り

8月10日に施設内で夏祭りを開催しました。

この催しは午前と午後の2部構成になっており、午前中は夏祭りらしくフランクフルトやかき氷をはじめ、ゆでとうきび、スコーン、枝豆など様々なメニューが屋台で出されました。

施設長をはじめ介護職員、相談員などが盛り付けを行い、店員に扮し夏祭りを盛り上げました。入居者の皆様は各屋台に並んだ好きな物をゆっくりと召し上がりながら、夏のひと時を過ごされました。

午後からはゲーム大会です。



夏祭り
で
みんな
えがお

ボーリングや輪投げ、ストラックアウトなど自分の好きなゲームに参加していただきました。

ボーリングではストライクを出す方もおり「やった、すごい!」とついつい応援の方からも声が上がります。豪華な景品?や参加賞を手にした入居者の皆様は大変喜ばれておりました。

参加された方々には手洗いと消毒をお願いし、食堂の窓は全て開放。ゲームに使用する道具はその都度消毒するなど、感染対策も徹底して行いました。



02. 米寿のお祝い

9月1日に米寿のお祝いを行いました。

今年は昭和9年生まれの方を対象に、男性1名、女性8名の計9名の方々に施設長より記念品と花束を贈呈しました。

これから寒い季節を迎えますが、お体を大切にいただき、お元気に生活をしていただきたいと思います。



03. 自衛消防訓練

10月26日に自衛消防訓練を行いました。消防設備の説明では、119番通報の仕組み、避難経路、消火器や屋内消火栓、防火シャッターの操作など確認したところです。後半には、北海道でおきたブラックアウトを契機に、施設で備えた災害用備品を円滑に使えるよう点検しました。

▶非常発電機作動の様子です





小樽市北西部地域包括支援センター

センターの介護予防の取り組み

コロナ禍により、外出や体を動かす機会が減少し、筋力や体力の低下を感じる方が多くいる中、センターでは、感染予防に十分考慮して介護予防の取組を行っています。

7月～養護老人ホーム小樽育成院の前庭で育成院の入居者の皆様とストレッチや座ってできる体操、タオルを使ったトレ

ーニングを行ないました。

11月～オタモイ会館でシニア教室「わいわい」の皆様と介護予防体操を行ないました。

久しぶりに「わいわい」と気持ちの良い汗をかいていらっしゃいました。

これからも地域の皆様方へ、介護予防や新型コロナウイルス感染対策などへの意識を持



っていただけるような取り組みを行っていきたくて考えております。

みのりグループ | グループホームみのり・グループホームニューみのり・グループホーム船見坂みのり・デイサービスセンターみのり

笑顔で毎日を 過ごせますように

この度の新型コロナウイルス感染拡大にともない、みのりグループ各事業所においても、感染予防対策として、ご家族との面会や外出、事業所内での行事も制限していました。

一方で、長らく続く制限により、さみしそうな表情の利用者様を見る職員一同も心を痛めておりました。

そこで、希望者の新型コロナウイルスワクチン接種が終了した令和3年8月より、外部との接触を避けながら事業所内での行事を再開しています。

また、緊急事態宣言が解除された令和3年10月からは、一部制限を継続しながらも、ご家族との面会も再開しています



来年こそ外で
スイカ
割り

(令和3年8月1日～26日の間も一部制限を継続しながら面会を再開)。

久々にお会いするご家族との対面での会話に表情を崩して喜ばれ、夏祭りや敬老会で楽しみ、紅葉ドライブで移りい

く季節を感じていただきました。

今後も、感染状況に留意しながら、感染予防対策を実施した上で、笑顔で毎日を過ごしていただけるようケアに取り組んで参ります。



久々の外出先での記念撮影。



景色とともに気持ちも和らぎます。



毛無山から景色を眺めました。

トピックス 01 新型コロナウイルス 感染症対策実地研修 の受講

施設での感染予防や拡大防止のため、感染症の専門家(感染管理認定看護師)をお招きし、個人防護具の着脱方法などの実演・演習、施設内を巡回して標準感染予防策の確認、感染疑い等が発生した場合におけるゾーニングや対応方法など、実地にてアドバイスをいただきました。

研修は、養護小樽育成院と特養やすらぎ荘それぞれで実施しましたが、法人内各事業所の感染予防担当者も参加し、活発な意見交換が行われました。

トピックス 02 令和3年度苦情・ 相談委員会の開催 報告

当法人では、利用者や家族の皆様から受けた苦情や相談への対応について、外部の方からご意見を伺い、利用者の皆様の安全安心な暮らしを守るため、苦情・相談委員会を定期的に開催しています。去る11月4日本年度の委員会を開催し、令和2年12月1日から令和

3年10月31日までの間に受け付けた苦情・相談への対応についてご意見を伺いました。

外部委員からは、

●コロナ禍において様々な面で不安感が増している中で、利用者や家族とのコミュニケーションを特に密にすることが大切である。

●介護技術については、基本に戻って丁寧で確実な介護を心掛けることが必要である。

●職員個々の対応ではなく、チームとして連携・連帯して対応することが大切である。

といったご意見をいただきました。これらのご意見を、今後の法人運営に生かしてまいります。

トピックス 03

外国人介護職員(在留資格「特定技能」)の受入れ

小樽市は、労働者人口の減少(2005年から2020年までの15年間で▲3万人)が進んでおり、また、全国的・全道的にも人材不足が懸念されています。

当法人としては、今後ますます深刻化する介護職員不足の問題に對して、日本人職員の採用を充実・強化させつつも、国際的視野をもって、外国人介護職員を柔軟に受入れ、介護サービスを安定して提供できる体制を構築していきたいと考えております。

その取り組みの一つとして、今年度、厚生労働省の支援(「外国人材受入れ定着モデル事業」)を受けて、特養やすらぎ荘において、一定の専門性や技能を有する外国人介護職員(在留資格「特定技能」2名(フィリピン))を受入れることといたしました。

来年春の入職に向けて、教育指導する職員や生活をサポートする職員など多職種が協力し役割分担して準備を進めていきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今回の報告案件は10件で、内訳は次のとおりです。

- 転倒事故への対応方法について 2件
- 入浴介助中の介護方法について 2件
- 食事介助中の介護方法について 1件
- 言葉かけの方法について 2件
- 薬の紛失とその対応について 1件
- 利用料の督促について 1件
- 入浴方法の見直しについて 1件

寄付金 令和3年4月1日～令和3年9月30日

■法人本部

石上 源應 様

(有)うえるサプライ小樽営業所 様

■小樽育成院

■やすらぎ荘

田村しのぶ 様

菅原 邦治 様

関 保広 様

清水 一彦 様

寄贈品 令和3年4月1日～令和3年9月30日

■法人本部

小樽身体障害者福祉協会 様 飲料水

■小樽育成院

小樽みなとライオンズクラブ 様 つるし、からまつ、野菜ジュース

ルタオ 様

お菓子

■やすらぎ荘

小川ミチ子 様

紙オムツ

加藤 美幸 様

紙オムツ

佐藤るみ子 様

紙オムツ

ヘアメイクU-YU 様

シャンプー、トリートメント

■オタモイケアプランセンター長橋

木下 香里 様

紙オムツ

社会福祉法人小樽育成院 事業所一覧

養護老人ホーム小樽育成院

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20-20

TEL:0134-26-0162 FAX:0134-26-2874

特別養護老人ホームやすらぎ荘

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20-18

TEL:0134-28-2500 FAX:0134-26-2476

オタモイケアプランセンター長橋

〒047-0036 小樽市長橋2丁目19-17

TEL:0120-514-294・0134-64-7117

FAX:0134-64-7118

小樽市北西部地域包括支援センター

〒048-2671 小樽市オタモイ1丁目20-18

TEL:0134-28-2522 FAX:0134-28-2523

グループホームみのり

〒047-0034 小樽市緑1丁目16-14

TEL:0134-31-7333 FAX:0134-31-7333

グループホームニューみのり

〒047-0034 小樽市緑1丁目19-1

TEL:0134-27-7720 FAX:0134-22-6666

グループホーム船見坂みのり

〒047-0033 小樽市富岡2丁目15-13

TEL:0134-26-6131 FAX:0134-26-6132

デイサービスセンターみのり (旧名称:松島内科デイサービス)

〒047-0034 小樽市緑1丁目19-1

TEL:0134-27-7721 FAX:0134-22-6666

高齢者向け賃貸住宅みのりハウス

〒047-0034 小樽市緑1丁目16-14

TEL:0134-65-8070

編集後記

光陰矢の如しと言いますが、本当にあっという間に今年一年も過ぎ去ろうとしています。天気予報には雪だるまのマークが目につくようになり、寒くなってきました。

そこで今回は、食べることが大好きな私が気になっている「冬の体調を整える食べ物」についてお話させていただきます。

冷えやすい冬を健康的に過ごすためには、体を温めたり、免疫力や抵抗力を高めたりする食べ物をしっかりとることが大切です。

体を温める食べ物は、しょうが、チーズ、漬物、ごぼうなど。免疫力や抵抗力を高める食べ物は、レンコン、じゃがいも、ブロッコリー、春菊など。疲労回復には飲む点滴と言われている甘酒や「三大抗酸化ビタミン」と呼ばれるビタミンC、ビタミンE、βカロテンが豊富なカボチャがおいしいです。

寒い時期は体を温めようとエネルギーを消費しやすくなるため、毎日きちんと栄養の豊富な食事をとることが、健康的に過ごすためのポイントになります。体を温めたり免疫力を高めたりする食品を積極的に食生活に取り入れて、おいしく健康的に冬の寒さを乗り越えましょう！

(H.Hのつぶやき)